

Location Business JAPAN 2013 の
 IMES Show Case における展示デモ
 測位衛星技術(株) 平野説言子 (正会員)

測位衛星技術(株)は協力会社等と共に6月12日から14日までの3日間、幕張メッセにて開催された「Location Business JAPAN 2013」においてIMESの最新技術及びシステムを「IMES Showcase」として出展いたしました。(関連写真・表紙) IMESは日本発の技術で、日本の測位衛星システムである「みちびき」の機能としても正式に採用されています。IMESはA-GPSやWiFiによる測位とは異なり、一般のGNSS受信機で、高信頼の屋内測位ができる世界でもユニークなシステムです。



今回は、IMEによるロケーションサービスの一例として、会場内各所にIMES送信機を設置したゲームアプリにより、来場されたお客様にIMESの体験していただきました。

これは、「IMES Hunter」という、屋内位置情報に特化した簡易ロールプレイングゲームで、既に東急の二子玉川のライズビル内において実証されています。今回の会場では弊社が実用機として開発しましたIMES送信ユニットを会場の10箇所余りに配置し、PRN番号、電波強度等の割り振りを行い、正しく屋内のナビができる様に調整を行いました。

このゲームソフトでは目的地が3か所設定されており、人の移動に応じて次々とIMESサインポストからの位置情報を得て最終目的地に移動し、目的地看板前でIMES位置情報信号を受取ると戦闘がはじまる仕組みです。尚、今回の会場では誘導用のサインポストのIMES送信機の送信レートは、モンスター看板と同様、250bpsに設定されていました。

今回のケースではIMES送信機とIMES受信機は的確かつ迅速に反応し、かなり完成度の高い状況でありました。実際にはIMESサインポストまでの距離約4~6m程で受信が始まり、IMES受信機ユニットとアンドロイド端末の間はブルートゥースで通信されていました。IMES関連の研究開発者の方々にも、多数ご参加しましたが、皆さまからIMESを利用した機能のパフォーマンスに対して「非常に満足だ」という回答を頂きました。今回のIMESの機能を利用したゲームによりIMESの安定した精度が実証され、それを実際のロケーションビジネスサービス(LBS)に利用できる事が証明されました。

今回、3日間の開催期間中にこのゲームを体験していただいた方は約80組100名ほどでありました。参加された方々の中には、屋内測位技術関係の研究開発者の方はもちろん、IMESを利用したLBSの開発を真剣に考えておられる企業の方々の参加が多く見られました。ゲーム終了後には皆様がIMES Showcase内の各種企業様のブースを訪れ、多くの質問等をされ、屋内測位について詳しい説明を要求されるなど、熱のこもった話し合いが、あちらこちらで見受けられました。今回のIMES技術を使った実体験ショーには事前の想像以上の関心と反響があり、大きな手ごたえを感じました。

世界のスマートフォン関連の企業でもIMESの機能を高く評価するところが増え、既にIMES信号を受信できる受信機を開発し、発売を計画している企業もあります。近い将来、スマートフォンやアンドロイド携帯すべてにIMES受信機が搭載されて、既に搭載されているWi-Fi測位やA-GPS機能等に、信頼できるIMESの位置情報が加わるにより、屋内におけるナビが、更に高精度で行えるようになります。これらの技術が便利で快適、かつ安心・安全な社会を創造し、同時に多くのLBSに関連したITビジネスを創り出すキーテクノロジーに成長するであろうと感じています。

また、今回行いましたゲームについては再度、秋のG空間EXPO2013(11月14日-16日)でも催行を予定しています。その時は、土曜日も含んでいますので、子供たちの行列ができるのではと今から楽しみにしています。今回体験ができなかった方も、是非G空間EXPOのIMESコンソーシアムのブースまでお越しください。

最後になりますが、この度ご多忙中にもかかわらず、ゲーム催行に関し、下記の団体様のご協力及び協賛にこの場を借りて感謝申し上げます。

- 東京エレクトロニクスシステムズ株式会社
(アプリケーション制作)
- 一般財団法人 衛星測位利用推進センター
(IMES受信機提供)
- 表示灯株式会社様 (IMES送信機設置支援)
- ダイードリンク株式会社
(IMES送信機設置支援及びゲーム景品提供)
- IMESコンソーシアム
(主催・企画支援・ゲーム進行)



IMES受信機とスマートフォンの組み合わせ。スマートフォン上に会場配置図とモンスターの表示。ブルートゥースで結合。

スマートフォン上のモンスター画面と警告画面

